

ユニセフ写真展

長谷部誠大使がたどる「ワクチンの旅」



日本ユニセフ協会大使である長谷部誠選手は、自身の公式ホームページの会員会費から得られる収益を、ユニセフを通じて「はしか」を防ぐためのワクチン購入費用に充てています。

2017年には、エチオピアのユニセフの予防接種現場に赴き、支援がどのように子どもたちの元に届けられているのか、自身の目で確かめていただきました。ユニセフ物資供給センターからエチオピアまで長谷部誠大使が「ワクチンの旅」をたどります。

ユニセフ物資供給センターの自動化された倉庫で、ロボットにより運び出される物資の様子を見る長谷部選手。

■ユニセフから子どもたちへ「ワクチンの旅」の始まり



アルメニア地区保健センターで、この日に予防接種が行われるガシュ・アンバ村のために、保冷ボックスにワクチンを詰めていく。

- 5/26 (日) ~ 6/9 (日) 9:00 ~ 17:00 (火曜閉館、最終日は16:00まで)
米子市児童文化センター
- 6/11 (火) ~ 6/22 (土) 9:00 ~ 19:00 (月曜閉館)
鳥取県男女共同参画センター よりん彩
- 6/28 (金) ~ 7/7 (日) 10:00 ~ 19:00 (最終日は16:00まで)
ギャラリー鳥たちのいえ



鳥取県ユニセフ協会
〒680-1202 鳥取市河原町布袋597-1 鳥取県生協内

TEL/FAX : 0858-71-0970
E-Mail : unicef-tottori@juno.ocn.ne.jp